

第2回予算決算審査特別委員会 要点記録																		
開閉会日時	令和6年9月2日			開会	10:21	会議場所		別海町議会										
	月曜日			閉会	11:09			議場										
議員の出欠	1 番	市川 聖母	出席	7 番	横田 保江	出席	13 番	中村 忠士	出席									
	2 番	吉田 和行	出席	8 番	田村 秀男	出席	14 番	佐藤 初雄	出席									
	3 番	高橋眞結美	出席	9 番	小椋 哲也	出席	15 番	戸田 憲悦	出席									
	4 番	伊勢 徹	出席	10 番	外山 浩司	出席	16 番	西原 浩	出席									
	5 番	貞宗 拓雄	出席	11 番	今西 和雄	出席												
	6 番	宮越 正人	出席	12 番	松原 政勝	出席												
事務局職員	事務局長		干場 富夫	事務局主幹		木幡 友哉	合計		2名									
傍聴者数	一般		0名	議会モニター		0名	議会サポーター		0名									
	報道関係者		0名				合計		0名									
会議に付した事件及び会議結果など																		
発言者			会議経過															
委員長	8番	田村	10:21 開会															
			開会挨拶															
			出席委員14名、欠席委員2名、会期1日															
委員長	8番	田村	議事1 決算審査特別委員会の審査等について															
事務局長		干場	資料1（決算審査について）の説明															
			資料2-1（決算審査スケジュール）の説明															
			資料2-2（決算審査の進め方）の説明															
			資料3-1（事前審査表）の説明															
			資料4（質疑に関するルールについて）の説明															
			・質疑応答は自席、着座で行う。															
			また、全会計、歳入・歳出ともに項ごとに審査する。															
委員長	8番	田村	質疑															
委員	2番	吉田	・事前質疑に対する再質疑も回数にカウントされるのか。															
委員長	8番	田村	・される。事前質疑のやり取りで1回目、再質疑のやり取りが2回で2回目と3回目。															
委員	13番	中村	・総括質疑について、もう少し説明してほしい。															
			総括質疑の趣旨として、かつては議員個々に総括質疑を行っていた時期があったが、今は委員会として意見をまとめて提出することとなっている。															
			しかし、資料4の総括質疑の説明には「議会の会議に付する案件（事件）を一括として議題とし、疑義を質す場合に、同一議員が全事件に対する疑義を全部述べ、答弁を求める質疑」と書いてある。															
事務局長		干場	・委員会内部で全事件に対する疑義を述べて取りまとめた上で答弁を求めるものと思っていたが、以前の変更前の状況については把握していなかった。															
委員長	8番	田村	・ここに書いてある総括質疑の説明については、全般的な総括質疑の定義であって、この予算決算特別委員会では、現在は委員会として意見を取りまとめ文書で提出する方法で行っている。															
委員	13番	中村	・かつては各議員からの総括質疑があった。そして町長から答弁をもらう場が1日あった。															
			理事者の考えを聞きたいことがあって意見を出しても、全体討議の中で外されてしまうことがあり、聞きたくても聞けないことがある。例えば決算審査後に町長の意見を聞きたい場合はどうしたらいいのか。															
委員長	8番	田村	・前の方式をやめた経緯は調べなければわからないが、現在はこの方法がいいということではなっていると思うが。															
			ただ、委員会としては、各議員の意見は重視して反映させたいと思っているし、総括質疑に対する回答は町の意見、町長の意見が反映されたものであると思っているので															

第2回予算決算審査特別委員会 要点記録

			そこは御理解いただきたい。
委員	13番	中村	・今の総括質疑のやり方を否定しているわけではなく、それとは別に決算審査の中で各議員が直接理事者の考えを聞く機会を設けるべきではないかと思っている。
			前々からお願いしているところだが、政策議論と予算決算審査の関連性に関する研修などを行っていただきたいと思っている。
			なお、今回から総括質疑の方法を変えてほしいということではない。
委員	9番	小椋	・決算において町長の考えを知りたいというところに関しての私の意見だが、今この特別委員会で行っている流れは、決算が出たものに対して議会から特別委員会に付託された案件を協議する場所である。
			なので、過去に終わった事案に対して適正に行われたかどうかを確認する際に、町長の考えだったり、今後の方針を問いたすような直接政策論議をする場には当たらないのかと思う。
			今後の町政の方向性を判断する上で、特に予算は関係あるとも思うが、付託された案件についてを審査するというこの特別委員会の目的に対しては、政策論議はあまり即してない部分が正直あるかと思う。
委員	11番	今西	・私も政策議論については別の場で十分行うことができると思う。
委員長	8番	田村	・付託されたとおり、決算を認定するか否かを審議する場であるということにより、お願いしたい。
			・ほかに何かあるか。
委員長	8番	田村	・特になし。
委員		一同	
委員長	8番	田村	閉会挨拶
委員長	8番	田村	閉会 11:09